

県央・林業部トピックス（7月号）

ミニアグリミーティングでチェーンソーのVR体験を行いました

令和6年7月4日・5日にJAしまね島根おおち地区本部においてミニアグリミーティングが開催されました。会場では様々なイベントやブースが出店されていましたが、当事務所からは近年鳥獣害対策のため自宅敷地内の放任果樹を自分で伐採する農家が増えている現状を踏まえ、VRシミュレーターを使用したチェーンソーの操作体験を実施しました。

このVRシミュレーターでは、チェーンソー使用時の災害事例を体験するモードとフリーで伐倒を行えるモードがあり、これらを用いて安全な伐木作業について理解を深めてもらいました。災害事例モードの体験者からは、「目の前に木が倒れてきてとても迫力があつた。」と高評価をいただきました。

4日の午前中のみという短い時間でしたが、チェーンソーを普段使っている方から全く触ったことがない方まで、安全なチェーンソーの扱い方について学んでいただけたのではないかと思います。



↑ミニアグリミーティングの様子↑



シミュレーターの映像

※プロジェクターに映した際の画像のため薄いです